



夜7時からの初心者も楽しめる能公演

8/8
(月)

大仙供養

7/23
(土)

土蜘蛛

KU
TO
A
七
七

19時開演 18時30分開場



△「とくい能」って？△

「とくい能」は、谷町四丁目駅から歩いて3分、徳井町1丁目の山本能楽堂で催される、お仕事帰りにも楽しめる、夜7時からの能公演。能楽師・山本章弘の解説とQ&Aで初心者にも分かりやすく楽しめる「ユネスコ世界無形文化遺産」にも指定された能に、新しい魅力を発見できるはずです。

会場 山本能楽堂（国登録有形文化財）



アイ
(能力)
立衆
(頼朝の従者)
ワキ
(頼朝の家臣)
子方
(源頼朝)
ツレ
(景清の母)
シテ
(悪七兵衛景清)

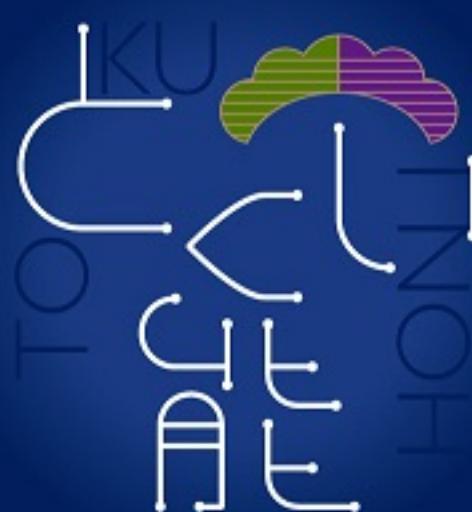
善竹 上野 上野 山本 福王 梅若 今村 山本
隆平 雄介 朝彦 麗晃 和幸 利成 一夫 章弘

太鼓 小鼓 箫
守家 古田 齊藤 笠田 今村 林本 浦田 山本 杉浦
由訓 知英 敦祐 樹哲朗 大保親 博通 豊彦 雅則 楠義

「大仏供養」あらすじ

平家方の猛将で知られる悪七兵衛景清は、平家が滅びた後、身を隠していました。しかし頼朝を討つ宿願を果したく、頼朝がこの度奈良の大仏供養に参詣すると聞いて自身も奈良へ潜入することにします。そして若草山に隠れ住む母のもとに別離の挨拶に立ち寄ります。母は景清の本心を聞いて嘆き悲しみますが、景清は千万無量の思いを胸に今生の別れを告げて立ち去ります。

さて場所は奈良東大寺、征夷大將軍源頼朝は多勢の家来を引きつれて参詣に来ます。一方景清も宮人の姿に身をやつして供養の場に紛れ入ります。しかし厳重な警戒の中、装束の脇から鎧の金物が光ったのを怪しまれ、警固の者に取り囲まれてしまいます。景清は逃げては武士の恥と、名乗りをあげて名刀あざ丸を抜いて斬り込みさんざん悩ました末、ひとまず思いを晴らして姿をくらまします。



平成28年
8/8
(月)

大仏供養

アイ
(下人)
ワキツレ
(従者)
トモ
(太刀持)
ツレ
(胡蝶)
前シテ
(怪僧)
後シテ
(蜘蛛の精)

善竹 喜多 福王 上野 山本 吉井 山本
隆平 雅人 和幸 雄介 麗晃 基晴 章弘

太鼓 大鼓 小鼓 箫
中田 守家 古田 齊藤 笠田 上田 今村 林本 山本 杉浦
弘美 由訓 知英 敦祐 宜照 哲朗 大博 通豊彦 基徳 雅則

「土蜘蛛」あらすじ

武勇の誉れ高い武士の棟梁、源頼光が病氣で臥せっていました。そこへ侍女の胡蝶が薬を持って見舞い力付けますが、弱りきった頼光は気弱なことを言います。夜になり、まどろむ頼光の枕元に怪しげな僧侶が現れ、汝の身を苦しめるのは我なりと千筋の糸を投げかけて頼光に迫ります。頼光は、枕元の名刀「膝丸」を抜き放って危うく難を逃れるのでした。物音を聞きつけて駆けつける家来の独武者。狼藉者の血の跡を追って、葛城山中の古塚にたどり着きます。塚を崩しにかかると、中から土蜘蛛の精靈が現れて抵抗しますが、ついには土蜘蛛の首を切り落として、都へと凱旋するのでした。

天神祭能船が当たる!

ゆかた(その他和装)でお越しの方を対象に、
7月25日「天神祭能船」の乗船券などが当たる
抽選会をご用意しています!

7/23
の公演のみ

協賛:能楽奉賛会ほか

夜7時からの初心者も楽しめる能公演

19時開演 18時30分開場

【アクセス】

地下鉄谷町・中央線「谷町四丁目」駅下車
4番出口より徒歩約2分。谷町筋に沿って北へ。
1筋目(ホテルサンホワイト)手前を左折。一筋超えてすぐ左手。



【会場】 **山本能楽堂** (国登録有形文化財)

【入場料】 一般前売 3000円 一般当日 4000円

【チケット取扱い】 山本能楽堂

公式サイト <http://noh-theater.com>
TEL 06-6943-9454

【主催・お問い合わせ】

公益財団法人 山本能楽堂 (大阪市中央区徳井町1-3-6)

[TEL] 06-6943-9454 [FAX] 06-6942-5744